

令和4年度長野県高等学校総合体育大会駅伝競走大会要項

兼 男子第73回 女子第34回 全国高等学校駅伝競走大会長野県予選会
兼 男子第59回 女子第35回 北信越高等学校駅伝競走大会長野県予選会

- 1 主催 長野県高等学校体育連盟・長野県教育委員会・(一財)長野陸上競技協会
- 2 共催 (公財)長野県スポーツ協会・毎日新聞長野支局・信越放送株式会社
- 3 主管 長野県高等学校体育連盟陸上競技専門部
- 4 後援 大町市・大町市教育委員会・大町市体育協会・信濃毎日新聞社
- 5 期日 令和4年10月30日(日) 女子10時00分出發 ・ 男子12時00分出發
- 6 会場 大町市運動公園陸上競技場 及び 長距離競走路
- 7 距離と区間 (別紙コース図参照)

・女子の部 (21.0975km) 出發予定時刻			・男子の部 (42.195km) 出發予定時刻		
第1区間	6.000 km	10:00	第1区間	10.000 km	12:00
第2区間	4.0975km	10:20	第2区間	3.000 km	12:30
第3区間	3.000 km	10:35	第3区間	8.1075km	12:40
第4区間	3.000 km	10:45	第4区間	8.0875km	13:05
第5区間	5.000 km	10:55	第5区間	3.000 km	13:30
			第6区間	5.000 km	13:40
			第7区間	5.000 km	13:55

8 出場資格

- (1) 出場者は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍し、長野県高等学校体育連盟加盟校に在学する生徒であって、日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。
- (2) 出場者は、平成15年4月2日以降に生まれた者。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) 全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成チームは認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームの参加を認める。
- (5) 転校後6ヶ月未満の生徒の出場は認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住などやむをえない事情がある場合は、長野県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (6) 出場者は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び長野県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (7) 参加資格の特例は、令和4年度長野県高体連要覧を参照のこと。

9 競技規定

- (1) 学校対校とする。
- (2) 男子は監督1名・選手10名以内、女子は監督1名・選手8名以内とする。外国人留学生については、エントリーを2名以内とし出場は1区を除く区間で1名とする。
- (3) 男女ともオーダーの提出は、申し込み時に提出した【様式1】「出場認知書及び参加申込書」をコピーしオーダー記入欄に走順を記し、10月29日(土)監督会議前(13:40~14:30)に提出すること
- (4) オーダー提出後の選手変更は、補欠をその区間の選手と交代とし、医師の診断書か各地区専門委員長の承諾書を添えて、選手変更届(用紙は監督会議にて配付)を大会当日8時までに大会総務に提出すること。
- (5) 引継ぎはタスキを用いる。(専門部で用意する)

- (6)競走には一切伴走を認めない。違反した場合には失格とする場合もある。
- (7)競技は 2022 年（公財）日本陸上競技連盟競技規則及び同駅伝競走基準・本大会規定による。
- (8)男女各 1 位チームは全国高校駅伝大会に出場できる。上位校が参加を辞退した場合には繰り上げをする。
- (9)男女各上位 3 チームは北信越高校駅伝大会に出場できる。上位校が参加を辞退した場合には繰り上げをする。

10 表彰

男女総合 6 位まで、および各区分優勝者を表彰する。

11 申し込み方法（各種書類については、県高体連陸上競技専門部 HP よりダウンロードすること）

- (1) 【様式 1：男女別】「出場認知書及び参加申込書」を、1 部作成し長野陸協エントリーセンターを通して申込をすること。また、押印したものを郵送すること。
- (2) 【様式 2】宿泊申込書を 1 部作成し郵送で申し込むこと。
- (3) 参加料 1 人 1000 円を申し込みと同時に下記に振り込むこと。

振り込み先：八十二銀行 三才出張所
 店番号 229 普通預金 口座番号 1 4 5 3 8 8
 県高体連陸上 代表 内堀 俊彦

- (4) 申し込み期限 令和 4 年 9 月 30 日(金) 必着（県高校新人大会の折でも可）
- (5) 申し込み先 長野陸協エントリーセンターにて

郵送先 〒385-0022 佐久市岩村田 991
 佐久平総合技術高等学校浅間キャンパス 内堀 俊彦 宛
 TEL0267-67-4010(代表) 携帯 090-8793-6276

12 宿舎について

- (1) 宿舎は大町観光協会を通じて専門部で斡旋する。各学校で独自に申し込むことは控えるようお願いしたい。1泊2食付 10000 円（税込み）（昼食弁当は 760 円）
- (2) 【様式 2】宿泊申込書により申し込む。
- (3) 宿泊代・昼食代は、ホテル・旅館に学校毎に支払うこと。

13 アスリートビブスについて

- (1)アスリートビブスは、専門部で準備し監督会議の時に渡す。
- (2) 走者は胸・背部に確実に安全ピンで留めて審判員によく見えるようにする。

14 その他

- (1) アスリートビブスの割り振りは、前年大会 6 位までの学校はその順位をナンバーとし、それ以降は申し込み順とする。ナンバーカード及びタスキは回収しない。（繰上げ用タスキは回収する。）
- (2) 競技中に急病や事故が発生した場合には、速やかに本部役員に申し出て処置を講ずること。
- (3) のぼり旗等は、公園内の樹木にくくりつけないこと。
- (4) 監督会議は、10 月 29 日(土)14 時 30 分より、大町市体育研修センター(旧:勤労青少年ホーム)で行う。
- (5) **開会式は行わず、前年度優勝校のみ優勝旗返還を 10 月 29 日(土)監督会議後に大町市体育研修センター(旧:勤労青少年ホーム)で行う。(監督会議参加者は、出来るだけお残りいただきたい)**
 表彰、閉会式は必要最低限の人数で 10 月 30 日(日)女子は 12 時 10 分より、男子は競技終了後、直ちに大町市運動公園陸上競技場で行う。
- (6) スタート並び順の抽選は、10 月 29 日(土)13 時 40～14 時 20 分の監督会議受付時に行う。
 その際、オーダー用紙を必ず提出すること
- (7) 感染症の状況により競技日程の変更や延期、中止することがある。
- (8) 本大会に関する問い合わせは、上記 11-(5)の申し込み先にすること。

15 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 日本陸連より出されている陸上競技活動再開のガイダンスの「ロードレース再開についてのガイダンス（最新版）、長野県高体連「新型コロナウイルス感染症に係るガイドライン（最新版）」に沿って行う。
- (2) 本要項発表後、長野県内や開催地での新型コロナウイルス感染症がさらに拡大し、地域医療態勢の逼迫が予想される場合、学校生活が通常に送れない状態になった場合は、大会を中止する。
- (3) 今大会、観客制限は行わない。ただし、来場される方は、1週間前の体調をチェックし(回収はしない)、体調不良等がある場合は、来場を避けること。
- (4) 中継所の入場は、安全確保と密を避けるため、当日の出場選手と付き添い生徒1名、顧問1名のみとする。
付き添い生徒と顧問については前日督会議で配付する「入場許可証」、出場選手は「アスリートビブス」を目印とする。
- (5) 大会参加者は、大会1週間前から当日までの健康観察を行いチーム代表者が「体調管理チェック申告書」を提出する。また、大会終了後2週間は健康観察を続け「体調管理チェックシート」に記入する。万一発熱等の症状があった場合は、主催者に連絡する。
- (6) 大会当日、その前後における大会運営・競技運営に関わる新型コロナウイルス感染症対策は別途定める。
- (7) その他、新型コロナウイルス感染拡大状況等により、要項記載内容を変更する場合もある。

競技注意事項

本大会は、2022年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則、同駅伝競走基準及び本大会規定及び、日本陸連より出されている陸上競技活動再開のガイダンスの「ロードレース再開についてのガイダンス（最新版）」、長野県高体連「新型コロナウイルス感染症に係るガイドライン（最新版）」、に沿って行う。

1 競技について

- (1) 本駅伝のシューズについては、TR.5に準じて行う。
- (2) 競技者は、道路の最左端を走らなければならない。（競技運営上、一部を右側走行とする。）右折れ交差点では誘導ラインより右に出るはならない。また、中継所においてタスキを渡し終わった競技者は後方の様子を確認して速やかに右側、公民館方向へ移動すること。
- (3) 引継ぎはタスキを用いる。タスキは肩から斜めに脇下へ掛けて走るものとし肩に掛けていない者は失格とする。ただし、引継ぎ前の約400m、引継ぎ後の約200mは手に持って走ってもよいが、できるだけ早く肩に掛けること。
- (4) 中継所でのタスキの受け渡し区域は、白色テープで明示してある中継線の前方20m以内とする。
- (5) アスリートビブスは、ユニフォームの胸・背部にそのままの形で確実に付けること。
- (6) 自動車、自転車並びに人等による伴走、及び、飲食物の提供など「助力」とみなされる行為は禁止する。これらの行為及びこれらに類する行為があった場合は失格の対象となる。
- (7) 第1区走者の出発について
 - ① 出発時のレーン順は、監督会議受付時に抽選により決める。走る方向に向かって番号順に左から右へ並ぶこと。（1列目1～16、2列目17～）
 - ② 出発の要領は次の通りとする。
 - ☆ 10分前、5分前、3分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前をそれぞれアナウンスし、10秒前をアナウンスしたとき同時に「オン ユア マークス」と呼ぶ。この時「用意」の姿勢で停止しピストルの合図でスタートする。
 - ☆ 第1区走者は、5分前に集合し、3分前に競技服装になる。そして「30秒前」のアナウンスでスタートラインに並ぶ。
- (8) レース中に走者が不慮の事故のため競技を中止した場合は次の走区から次区走者を出発させる。この場合の出発時間は、最終走者と同時とし、オープン参加として取り扱う。（総合記録は認めないが、中止した区間以外の区間記録は認める。）
- (9) 各区間とも中間点、アト1kmの表示を出す。
- (10) レース中に生じた事故については、応急処置のみ本大会本部で行う。
- (11) 出発は大町市陸上競技場200mスタート地点より左回りで約1/2周し第1コーナー横より場外へ出る。決勝点は、第1コーナー側から競技場に入り左回りで1周走行後とする。
- (12) 男子1区・3区・4区、女子1区は給水地点を設ける。
- (13) 次に挙げる場所については、**右側走行**とする。（コース図参照）
 - ・⑮から⑰を通過する全ての男子走者、女子5区の走者
 - ・女子2区⑮から⑰で折り返して⑮まで
- (14) 繰り上げスタートは、次のように行う。特別の場合は、審判長が判断する。

男女共最終区のみ、先頭が通過後20分

- (15) 走行不能になる等、著しい遅れにより競技運営上において支障をきたすと認められるときは審判長及び審判長の委任を受けた審判員、医師が競技者を中止させることがある。

2 競技者の招集時刻、場所・中継所について（別表参照）

- (1) 1次点呼は男女とも行わない
- (2) 最終点呼は第1区走者についてはスタート地点において出発10分前に行う。その他の走者は中継地点で通過予定時刻10分前に中継所で行う。アスリートビブスの付いたユニフォームを提示すること。

- (3)中継所の入場は、当日の出場選手と付き添い生徒1名、各校顧問のみとする。
選手はアスリートビブス、付き添い生徒・顧問は入場許可証を以て中継所の入場を許可とする。
監督会議時に、顧問（または学校から正式に許可された外部コーチ）用1枚・付き添う生徒用1枚の中継所入場許可証を配布する。
- (4)競技者は、中継所が1カ所ということで混み合うので、出来るだけ陸上競技場付近でウォーミングアップを行うこと。
- (5)走り終わった競技者の収容は、中継所の各校選手・付き添いで対応願いたい。特に女子参加校は必ず願いたい。**なお中継所の密を避けるため、走り終わった選手はすみやかに中継所を退場して競技場に向かうこと。**
- (6)競技者の荷物、貴重品は各チームで管理すること。
- (7)中継地点の泉公民館の開場時間は7:30とする。使用については次のとおりとする。
前日からのテント・シート貼りは撤去するので遠慮願いたい。

	時 間	注 意
女子	7:30~11:15	公民館の使用は女子に限ります。 男性は屋外のトイレをご使用ください。
男子	11:15~14:30	

には公民館を閉鎖するので、使用したチームは片づけ・荷物の撤去をお願いしたい。

3 競技規定

- (1)学校対校とする。
- (2)男子チームは監督1名・選手10名、女子チームは監督1名・選手8名とする。
- (3)オーダー提出後の選手変更は、補欠をその区間の交代とし必ず医師の診断書か各地区委員長の承諾書（監督会議時に配布）を添えて、選手変更届を大会当日8時までに大会総務に提出すること。
- (4)引継ぎにはタスキを用いる。（監督会議時に大会本部で配布し返却は不要。ただし繰上げ用タスキは回収する。）
- (5)競走には一切伴走は認めない。
- (6)男女各1位チームは全国高校駅伝大会に出場できる。上位校が参加を辞退した場合には繰り上げをする
- (7)男女各上位3チームは北信越高校駅伝大会に出場できる。上位校が参加を辞退した場合には繰り上げをする。

4 表彰

上位6チームに賞状を授与する。また、1位～3位のチームの登録選手全員に、メダルを授与する。
区間優勝者には、賞状及びメダルを授与する。

5 諸会議・開閉会式

- (1)監督会議は、10月29日(土)午後2時30分より体育研修センター2F（旧勤労青少年ホーム）で行う。オーダー用紙の提出は午後13時40分～監督会議開始前14時20分に体育研修センター1Fで受け付ける。（事前にメールにての受付もおこなう）監督会議の際に当日の中継所入場許可証を配布する
- (2)開会式は行わないが、優勝校のみ優勝旗返還式を10月29日(土)監督会議終了後に体育研修センター2Fで行う。内容は優勝旗返還・レプリカ贈呈のみとする。
- (3)女子の表彰式は10月30日(日)12時10分より行う。上位6チーム及び区間優勝者は参加すること
- (4)閉会式及び男子の表彰式は、10月30日(日)競技終了後準備ができ次第で行う。6位までのチームと区間優勝者のみ参加して行う。

6 その他

- (1) 公道を使用するため、競技者は車両に十分に注意すること。また、競技者は中継所付近において競走や競技運営に支障がないように充分注意すること。
- (2) 車両のレース随行は大会本部で許可した車両以外は禁止する。(車両幕で明示する)
- (3) 記録は、長野陸協の高校駅伝速報に随時掲載(公式記録ではない)する。また専門部HPにも終了後に掲載する。閉会式後、各校に配布するので必要な学校は本部まで取りに来ること。
- (4) 顧問の先生で審判に当たられる先生方は審判員証を付け、陸上競技審判員に即した服装で業務をお願いしたい。

7 感染症対策

- (1) 日本陸連より出されている陸上競技活動再開のガイダンスの「ロードレース再開についてガイダンス(最新版)」、長野県高体連からの感染症対策(最新版)に沿って行う。
- (2) 今大会の観客については来場可とするが、1週間前より体調チェックを行い、体調不良のものは来場をしない(動画配信を行うので、出来るだけそちらをご覧ください)
- (3) 中継所の入場は、密を避けるため、当日の出場選手と付き添い生徒1名、顧問1名のみとする。付き添い生徒と顧問については前日督会議で配付する「入場許可証」、出場選手は「アスリートビブス」を目印とする。出場しない選手は競技場内で待機すること。
- (3) 大会に参加者は、大会前1週間と大会当日の健康観察を行い「体調管理チェックシート」を作成する。代表者は「体調管理チェック申告書」を大会当日男女それぞれ1区スタート2時間前までに、競技場入り口TICに提出する。また、大会終了後2週間、健康観察を行い「体調管理チェックシート」に記入する。万一、発熱等の症状があった場合は、主催者に連絡をする。
- (5) 手洗い、うがい、手指の消毒をこまめに行う。競技終了後、必ず手洗い、うがいと手指の消毒を行う。
- (6) 3密の状態を作らないように心がける。
- (7) 声に出しての応援は行わない。集団応援は禁止する。ソーシャルディスタンスを確保する。
- (8) ウォーミングアップは個別で行う。
- (9) 活動時以外はマスクを着用する。(競技時は、スタート前校名を呼ばれたらマスクを外し、ゴール後速やかにマスクをつける)
- (10) ごみは各自で持ち帰る。
- (11) 昼食等をとる場合は、密にならず会話をせず食事すること

長野陸上競技協会の高校駅伝速報

<http://nrk-dir.jp/usr8/ekiden/>



QRコード